

紙面の都合上、
到着が遅れました
ことをお詫び
申し上げます。
編集部



全国自動車交通労働組合総連合東京地方連合会機関紙

2 / 1
(2026年)
No. 1205

発行＝全国自動車交通労働組合総連合
東京地方連合会(自交総連東京地連)
〒110-0003 東京都台東区根岸4-11-10
電話3871-4115(代表) FAX3871-4120
発行人＝林 悦夫
1部50円 郵送料別
(毎月1日の1回発行)
郵便振替口座 00110-2-66026番
購読料 前納制 1,500円
昭和51年11月5日第三種郵便物認可

全
都
協
共
同
自
教
版

26春闘スタート

東京地連は26春闘のスローガンを「ライドシェア全面解禁阻止 ノースライド+α 労働条件改善 26春闘」と12月の第2回中央委員会で確認して以降、初めての取り組みとなったライドシェア全面解禁阻止抗議宣伝行動を1月7日、楽天グループ本社のある二子玉川駅周辺において16組合80人(来賓・報道含む)が参加しました。

RS 議論がなくなるまで声をあげ続けよう

徳永委員長は「大変危険なライドシェア解禁を目論む新経連三木谷氏に抗議するためここにきた」と口火を切り、自交総連高城書記長や東京地評嶋岡事務局長らが次々と宣伝カーから訴えるなか、お昼時に駅前を

通行する方々にライドシェアの危険性を訴えたチラシ入りのティッシュを配付していると「ライドシェアって何なの」「どう危険なのか」と尋ねてくる場面もありましたⅡ(写真下)。

「危険ライドシェア」とかかれたパネルや横断幕で私たちの訴えをアピールするなかともに楽天グループ本社側で訴えた堀井北部事務局長は「8年前に出した新経連のライドシェア新法の提案では全国のタクシー運転手が減るとしてい

安心・安全 担保されないのは危険

るが、実際は大きく上回っている。安心・安全が担保されないものは大変危険であり、私たちタクシーを含め二種免許をもつ公共交通で働く総選挙に伴う選挙宣伝との重複を回避するため、2月10日池袋駅での行動に延期



のぼり旗や横断幕を掲げ

春闘開始をアピール

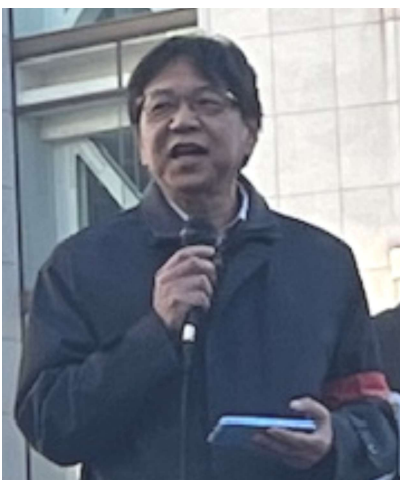
経団連前包囲丸の内昼デモ

すべての労働者の大幅賃上げや労働時間短縮を求める26春闘開始をアピールする「闘争宣言行動」として1月14日、約400人(東京地連から14組合59人)が丸の内仲通りからデモ行進をスタートし経団連へむけて出

発。宣伝カーを先頭

にちんどん屋の演奏とお囃子にあわせ「ライドシェアを解禁するな」「インボイスを廃止しろ」とシュプレヒコールしながら沿道にアピールしました。

また、日の丸自交労組の安部さんは「先日、旗開きを開



組合加入を訴える高城書記長

早朝から組合加盟と賃上げを訴え

東京春闘共闘会議新春宣伝

全労連、東京春闘共闘会議が主催する袋駅東口で実施され2026年新春宣伝各単産、地域が参

加。東京地連から北都ブロック8人と林書記長が参加しました。宣伝カーからは各単産の代表がマイクで訴え、自交総連を代表して高城書記長は「タクシー産業では規制緩和によるライドシェア解禁問題があり、労働組合が団結して利用者の安全と公共交通を守るために奮闘し、阻止している。このような問題に対して労働組合の運動により改善が図られ、また事業者と交渉することで労働条件の改善がすすむ。組合に加盟して一緒に労働者の権利を守り働きやす

労働者の権利を守り、働きやすい職場づくりを

規制緩和を許さない RS 解禁阻止宣伝

日時 2月10日(火)10:00~11:00
場所 池袋駅東口 ※のぼり旗をご持参下さい



い職場をつくろう」と呼びかけ、通行人には「労働組合で賃上げ交渉しよう」と書かれたビラ入りティッシュ500枚を配布しました。